

ほんとうに早いもので、昨日、職場の忘年会がありました。本号がお手元に届く頃は、皆さま、新しい年を迎え、すでにフル稼働されている頃と思います。

現在、アベノミクス解散に続く総選挙戦の真っ最中で、まさに、激動の2014年を象徴しているかのようです。医学・医療の世界では、2014年9月に、iPS細胞を移植する臨床研究が、わが国において、世界で初めて実施されました。再生医療の実臨床での実現に向けて一歩が踏み出され、その進歩をひしひしと感じました。その一方、わが国で、デング熱の国内感染が久々に確認され、また、西アフリカではエボラ出血熱が猛威をふるい、あらためて、感染症の脅威を感じるようになりました。医療に携わる者として、このような新しい医学の情報、知識を咀嚼・理解することは当然必要と思いますが、実際にはなかなか大変で、専門外のことに関しては、「そんなことも知らないのですか」と言われかねないことがあります。本書は、幅広い臨床検査全体を扱っていますが、全ての領域の進歩をバランスよくお伝えすることの重要性を感じています。

2014年度から本誌も装いを一新し、そろそろ定着してきたと思いますが、いかがでしょうか。本号の「病気のはなし」では、奇異性脳塞栓症の原因として注目されている卵円孔開閉が検査所見を中心に記述されています。「技術講座」では内部精度管理、尿沈渣検査、血小板凝集能と、まさに経験と技術が必要な管理/検査が取り上げられています。他のシリーズものも含め、第一線の先生方のご執筆によって、いつも同様、大変充実した内容になっています。年度末を控え、お忙しい頃とは思いますが、ぜひ、ご熟読ください。(矢富 裕)

編集委員 (五十音順)

高木 康(編集主幹)・曾根伸治・館田一博・谷口智也・種村 正・矢富 裕

編集協力委員 (五十音順)

国分寺 晃・高野小百合・星 雅人・細川直登・松田和之・丸川浩司

第43巻3号(2015年3月号)予告

病気のはなし

人工関節感染症 ————— 松下和彦, 他
トピックス

エビネット日本版—職業感染防止のために

————— 森澤雄司

CD36の発現多様性—欠損症および健常者の

発現分子数のバラつき ————— 田村彰吾, 他

技術講座

採血：標準採血法ガイドラインに基づいた

採血 ————— 池田勝義, 他

生化学：LDL コレステロール直接法

————— 杉内博幸, 他

血液：新規経口抗凝固薬(NOAC)の

モニタリング検査 ————— 松野一彦, 他

疾患と検査値の推移

髄膜炎(細菌性, ウイルス性) ——— 彦根麻由, 他

オピニオン

細胞検査士の目指すもの ————— 伊藤 仁

小児の臨床検査⑫(最終回)

小児の生理機能検査—脳神経疾患編 ——— 須貝研司

臨床医からの質問に答える

尿試験紙のpHがアルカリ性なのに、尿蛋白試験紙法が偽陽性になる検体と、ならない検体があるのはなぜですか? ————— 鈴木優治

臨床検査のピットフォール

移植後生着評価法であるキメリズム検査の

ピットフォール ————— 松田和之

編集室より

新年1月号から新感覚の連載「やなさん。」が始まりました。今後、採血、超音波関連、と続々連載が始まります。掲載記事へのご感想や、「このような連載を!」というご要望等、「検査と技術」誌Twitter(フォロワー400突破!)でぜひともつぶやいてください。(M)

検査と技術

2015年2月1日発行(毎月1日発行)

定価：本体1,500円＋税

2015年年間購読料(送料弊社負担、増刊号を含む13冊)

冊子版 本体21,600円＋税

電子版/個人 本体21,600円＋税

冊子＋電子版/個人 本体26,600円＋税

※2015年より年間購読料は本体価格表示となります。

電子版/共有 本体24,840円＋税

冊子＋電子版/共有 本体29,840円＋税

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-8719

東京都文京区本郷1-28-23

電話 本誌編集室直通(03)3817-5713

ファクシミリ (03)3815-7802

E-mail kensa@igaku-shoin.co.jp

http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/kensa/

販売部直通

(03)3817-5659

振替口座

00170-9-96693

印刷 (株)アイワード

(011)241-9341

広告取扱 日本医学広告社

(03)5226-2791

Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2015, Printed in Japan.

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

JCOPY (社出版者著作権管理機構委託出版物)

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に社出版者著作権管理機構

(電話 03-3513-6969, FAX03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

医学書院ホームページ(インターネット)は <http://www.igaku-shoin.co.jp> です。

(担当 三由・田村・井上・野中・能藤)

「検査と技術」は、株式会社医学書院の登録商標です。